

御挨拶

令和6年1月1日に発生した能登半島地震において、犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに被災された皆様にお見舞い申し上げます。

本校は、2009年4月に県立高浜高等学校と県立富来高等学校が統合してできた全日制普通科で、単位制の学校です。校章は、このあたりの砂丘に自生するハマナスの紫やピンクの花の色が組み合わせられており、明るく元気で礼儀正しい学校を目指してほしいとの願いが込められています。本校の教育目標にあるようにSの字は世界に対する広い視野と日本海の波を表し、3枚の葉は心身ともに健全でたくましい人間の育成を意味しています。校訓は、「自律、創造、挑戦」です。校地にはたくさんの桜の木が植えてあり、季節になると咲きそろい、目を楽しませてくれます。

2022年度より、全学年が普通科普通コース1クラスと普通科ビジネス・福祉コース1クラスの2クラス編成になりました。普通コース（3年次から文系と理系に分かれます）は、大学・短大・専門学校への進学を目指す生徒を対象としており、習熟度別授業や進学希望に応じた授業などきめ細かな指導を行います。ビジネス・福祉コース（1年後半からビジネスコースと福祉コースに分かれます）は、豊富な実習をはじめとして、企業が必要とし、上級学校への進学の際にも有利となる資格・検定の取得に向けて放課後や休日の補習など丁寧な指導を行います。加えて、志賀ロータリークラブによる「社会人講座」「社会人マナー講座」「インターンシップマナー講座」などのご支援もあり、近年は希望者全員の就職が内定しています。

部活動では、レスリング部、射撃部が毎年のように全国大会へ進出しています。今年度は新たに少林寺拳法部が加わりました。生徒会活動も盛んで、ボランティア部等も参加した挨拶運動をはじめとして、地元志賀町と連携した多くの取組を行っています。

【教育の特徴】

- ・豊富な学習活動により自分を発見し、進路実現を果たせる学校です。
- ・部活動を通して心身を鍛え、人格を磨くことのできる学校です。
- ・志賀町や志賀ロータリークラブなどと連携して、生徒の自己実現を図っています。
- ・全教職員が生徒に寄り添い、丁寧な支援、指導をしている学校です。
- ・一人ひとりの個性や適性を尊重した人間教育を目指します。

これからも一人ひとりの生徒に応じた丁寧な支援や指導を行うとともに、地域に根ざした学校づくり、地域から世界を見据える人材の育成を目指して尽力してまいります。今後とも本校教育の充実と更なる発展のためにご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024（令和6）年4月
石川県立志賀高等学校
校長 中川久仁彦